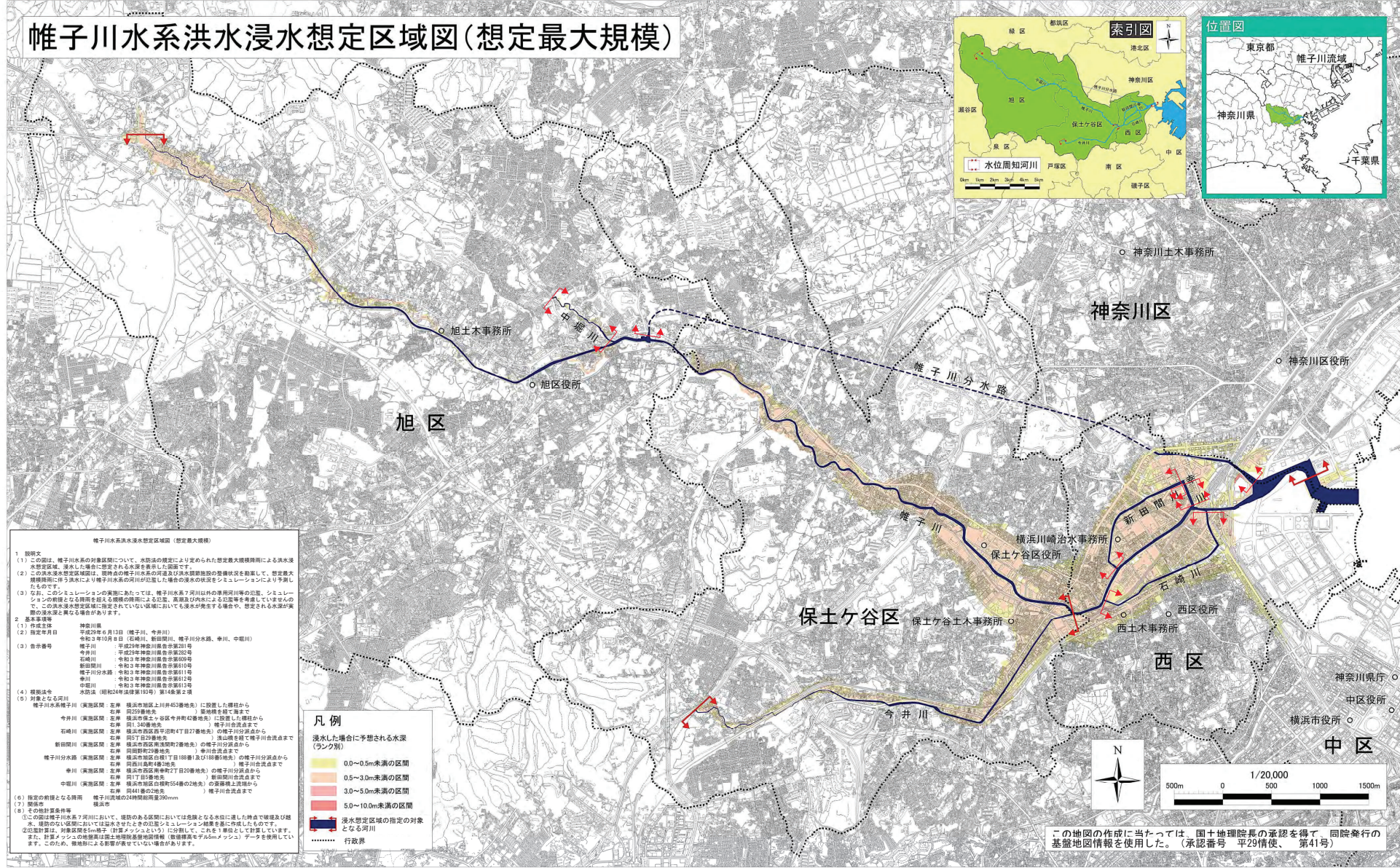


帷子川水系洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

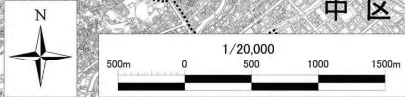


- 帷子川水系洪水浸水想定区域図(想定最大規模)
- 説明文
 - この図は、帷子川水系の対象区域について、水防法の規定により定められた想定最大規模期間による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域は、管理官の帷子川水系の河川及び排水施設等の整備状況に基づき、想定最大規模期間に付する洪水により帷子川水系の河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実地にあたっては、帷子川水系7河川以外の專用河川等の氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による浸水等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域は指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 - 基本情報
 - 作成主体 神奈川県
 - 指定年月日 平成29年6月13日(帷子川、今井川) 平成31年10月8日(石崎川、新田間川、帷子川分水路、幸川、中堀川)
 - 告示番号 帷子川 平成29年神奈川県告示第281号
今井川 平成29年神奈川県告示第292号
石崎川 令和3年神奈川県告示第609号
新田間川 令和3年神奈川県告示第610号
帷子川分水路 令和3年神奈川県告示第611号
幸川 令和3年神奈川県告示第612号
中堀川 令和3年神奈川県告示第613号
水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 - 関係法令
 - 対象となる河川

帷子川水系帷子川(実施区域)	左岸 横浜南地区上井453号地先	に設置した樋柱から
右岸	同5号地先	樋柱間を境とします
今井川(実施区域)	左岸 横浜保土ヶ谷区今井町42番地先	に設置した樋柱から
右岸	同134号地先	帷子川合流点まで
石崎川(実施区域)	左岸 横浜南地区平沼町47番2号地先	の帷子川合流点から
右岸	同5丁南2番地先	遡上線を経て帷子川合流点まで
新田間川(実施区域)	左岸 横浜南地区新田間町2番地先	の帷子川合流点から
右岸	同4番地先	帷子川合流点まで
帷子川分水路(実施区域)	左岸 横浜南地区新田間町188番1及189番地先	の帷子川合流点から
右岸	同4番地先	帷子川合流点まで
幸川(実施区域)	左岸 横浜南地区幸町2丁目20番地先	の帷子川合流点から
右岸	同1丁目5番地先	新田間川合流点まで
中堀川(実施区域)	左岸 横浜南地区白根町54番の2地先	の栗原橋上流側から
右岸	同41号の2地先	帷子川合流点まで
 - 指定の前段となる降雨 帷子川流域の24時間総雨量30mm 帷子川合流点まで
 - 関係機関 横浜川
 - その他計算条件
 - この図は帷子川水系7河川において、堤防のある区間については制定となる水位に達した時点での堤防及び排水施設、堤防のない区間においては洪水寸上りの仮定シミュレーション結果を基に作成したものです。
 - ②位置計算は、対象区域を5m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの幅は国土院地理院提供の地形情報(縦横断を7.65mメッシュ)データを使用しています。このため、地形制による影響が表せていない場合があります。

凡例

浸水した場合に予想される水深(ランク別)	0.0~0.5m未満の区間
	0.5~3.0m未満の区間
	3.0~5.0m未満の区間
	5.0~10.0m未満の区間
	浸水想定区域の指定の対象となる河川
	行政界



この地図の作成に当たっては、国土院地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第41号)